学校だより

平成29年6月28日

７月号

横浜市立あざみ野第一小学校

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/azamino1/　　０４５－９０２－７１５１

「子どもの心に寄り添って」

児童支援専任　鹿野　みき子

雨に映える紫陽花の花も美しく、爽やかな季節となりました。

今年度も、地域の「見守り隊」の皆様には、雨の日も暑い夏も寒い冬も毎朝、登校時間に合わせ、いろいろな交差点で、子どもたちの安全を見守っていただいております。ありがとうございます。おかげ様で、地域の皆様と毎朝、さわやかに挨拶をさせていただくことにより、進んで挨拶をする子どもたちが増えてきました。私も、学校長と一緒に、校門で登校してくる子どもたちと「おはようございます。」と、気持ちの良い挨拶を交わし、元気の源をいただいています。

さて、昨年度、横浜市内でいじめの重大事態に関しての報道がありました。このようなことが二度と起こらないように、あざみ野第一小学校でも、「いじめ防止対策委員会」を定期的に開催するだけでなく、教職員がどんな小さなことでも直ちに発見して、情報を共有し、チームで解決していくよう、取り組んでおります。昨年度より、私は児童支援専任を担当しています。全学級の副担任の気持ちで、どのクラスにも入り、学年や担任と一緒に、子どもたちが意欲的に学習しているか、友達とのトラブルをお互いの心情を理解して上手に解決しているか等をしっかり見取ってサポートするよう､努めています｡子どもたちのちょっとした表情や言動から、その子どもの困り感や悩み、いらだちに気付けるように、そして、学年・担任とチームになって、すぐに対応して解決していけるように、アンテナを常に高く張り巡らして子どもたちと接するようにしています。そして、自分と同じように友達も大切な存在であること、どの子も一人ひとり、すてきな良いところをたくさんもっていることを伝えながら、いじめは、絶対に許されないことであると同時に、重大な人権侵害であると危機意識をもって取り組んでいます。さらに、あざみ野の近隣校と一緒にいじめについて話し合った「横浜子ども会議」を受け、全校児童に呼びかけて、いじめを起こさない取組をしていきます。

もうすぐ子どもたちの待ちに待った夏休みがやってきます。夏休みには、夏休みしかできない体験や経験を味わい、家庭でのコミュニケーションを豊かにして、どの子も「楽しかった。」「こんなことができて自分に自信がついた。」と満足感や達成感を得られる貴重な時間を共有していただきたいと願っています。各ご家庭で、夏休み明け以降、どんなことをどんな風に取り組んでいこうかを話し合い、子どもたちがめあてに向かって、がんばる気持ちをもって学校に戻ってきてくれたら嬉しいです。

これからも、あざみ野第一小学校の子どもたち一人ひとりが、明るく笑顔で毎日を過ごしていけるよう、ご家庭と連絡を密にし、子どもの様子を共有しながら、同じ方向で成長を見守っていきたいと考えています。どんな些細なことでも、お話ししたいことやご相談したいことがありました際には、遠慮なくお声かけください。

保護者の皆様・地域の皆様、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。